

2023年6月30日

第20期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

有限会社 阪急泉南グリーンファーム

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	276,121	(負 債 の 部)	335,556
流 動 資 産	73,986	流 動 負 債	141,934
現金及び預金	1,208	買掛金	34,170
売掛金	53,992	短期借入金	74,309
商品	2,655	一年内返済予定長期借入金	13,649
原材料	9,009	未払金	7,559
貯蔵品	2,453	未払費用	8,012
前払費用	3,758	未払法人税等	231
仮出金	222	未払消費税等	952
未収入金	687	預り金	349
		賞与引当金	1,259
		役員賞与引当金	1,440
固 定 資 産	202,134	固 定 負 債	193,622
有形固定資産	201,648	長期借入金	185,142
建物	2,872	退職給付引当金	2,510
建物附属設備	5,718	役員退職慰労引当金	5,970
構築物	35,831		
機械及び装置	14,960		
車輛及び運搬具	6	(純 資 産 の 部)	△59,434
器具及び備品	2,580	株 主 資 本	△59,434
土地	139,677	資本金	13,050
		資本剰余金	10,000
無形固定資産	185	資本準備金	10,000
施設利用権	185	利益剰余金	△82,484
		その他利益剰余金	△82,484
投資その他の資産	300	固定資産圧縮積立金	93
差入保証金	300	繰越利益剰余金	△82,578
合 計	276,121	合 計	276,121

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商	品	総平均法
原	材	最終仕入原価法
貯	蔵	個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規定に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

当社は、農産物の生産、加工、販売業を行っており、顧客との契約から生じる収益は、顧客に商品を引渡した時点で収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純損失	26,048千円
-------	----------